

薬剤学分野

論文

A 欧文

A-a

1. Hu D, Fumoto S, Miyamoto H, Tanaka M, Nishida K: Flavonoids Enhance Lipofection Efficiency and Ameliorate Cytotoxicity in Colon26 and HepG2 Cells via Oxidative Stress Regulation. *Pharmaceutics* 14(6): 1203, 2022. doi: 10.3390/pharmaceutics14061203. (IF: 5.4)
2. Kutsuna YJ, Iwamoto N, Ichinose K, Aibara N, Nakashima K, Nakamura H, Koike Y, Murota H, Ueki Y, Miyamoto H, Hashizume J, Kodama Y, Nakashima M, Kawakami A, Ohyama K: Immune complexome analysis of a rich variety of serum immune complexes identifies disease-characteristic immune complex antigens in systemic sclerosis. *Journal of Autoimmunity* 134: 102954, 2022. doi: 10.1016/j.jaut.2022.102954. (IF: 12.8)

学会発表数

A-a	A-b		B-a	B-b	
	シンポジウム	学会		シンポジウム	学会
0	0	0	0	0	12

社会活動

氏名・職	委員会等名	関係機関名
麓 伸太郎・准教授	超分子薬剤学フォーカスグループ 会計幹事	日本薬剤学会
麓 伸太郎・准教授	Pharmaceutics誌Editorial Board Member	MDPI社
麓 伸太郎・准教授	核酸・遺伝子医薬フォーカスグループ 幹事	日本薬剤学会
麓 伸太郎・准教授	評議員・代議員	日本薬剤学会
麓 伸太郎・准教授	役員	遺伝子・デリバリー研究会
西田孝洋・教授	Pharmaceutics誌Editorial Board Member	MDPI社
西田孝洋・教授	長崎県薬事審議会	長崎県
西田孝洋・教授	第37年会組織委員	日本薬剤学会
西田孝洋・教授	代議員	日本薬剤学会
西田孝洋・教授	評議員	日本DDS学会
西田孝洋・教授	代議員	日本薬学会
西田孝洋・教授	理事	長崎県薬剤師会
西田孝洋・教授	高大連携推進委員	長崎県教育委員会
西田孝洋・教授	薬剤師研修協議会委員	長崎県薬剤師会

競争的研究資金獲得状況（共同研究を含む）

氏名・職	資金提供元/共同研究先	代表・分担	研究題目
麓 伸太郎・准教授	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業 国際共同研究加速基金 (国際共同研究強化(A)) 「脂質・炭酸カルシウムナノ粒子の吸入用粉末製剤化および経肺投与型ワクチンの開発」
麓 伸太郎・准教授	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業 学術変革領域研究(A) 「脂質を用いた遺伝子導入ベクターが生体内で共生するための統合理論の構築」
麓 伸太郎・准教授	持田記念医学薬学振興財団	代表	2021年度研究助成金 「核酸およびタンパク質を搭載した人工エクソソーム製造技術の開発」

麓 伸太郎・准教授	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業 挑戦的研究(萌芽)「癌ゲノム編集治療に向けた人工エクソソームへのタンパク質搭載技術の開発」
宮元敬天・助教	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業 基盤研究(C)「低体温療法時における抗MRSA薬の投与最適化に向けた体内動態変動要因の解析」
西田孝洋・教授	日本学術振興会	代表	科学研究費助成事業 基盤研究(C)「抗癌薬や遺伝子治療薬を併用可能な二層型シート製剤に基づく癌局所治療の最適化」

特 許

氏名・職	特 許 権 名 称	出願年月日	取得年月日	番号
麓 伸太郎・准教授	生体由来材料の透明化用試薬	2018年2月22日	2022年3月3日	特許7033795
麓 伸太郎・准教授	研磨剤を含有する核酸導入剤	2011年9月6日	2016年3月25日	特許第5904483号
宮元敬天・助教	線維化誘導遺伝子の発現抑制剤およびその用途	2018年10月31日	出願中	特願2018-205632
西田孝洋・教授	研磨剤を含有する核酸導入剤	2011年9月6日	2016年3月25日	特許第5904483号
西田孝洋・教授	生体由来材料の透明化試薬	2018年2月22日	2022年3月3日	特許7033795